



西六小通信



令和6年9月30日発行 第7号

大田区立西六郷小学校

校長 明石 達也

TEL3732-9611 FAX3732-9613

<https://www.ota-school.ed.jp/nishirokugou-es/>

「読書の秋です」

副校長 西村 麻美

本校では、毎月、学校支援地域本部「スクールサポート西六」の呼び掛けで、保護者や地域の方に朝の読み聞かせをしていただいています。こどもたちは、毎回この時間をととても楽しみ、読み聞かせの後は、気持ちよく朝のスタートをきることができています。

大田区では、平成28年に「第三次子ども読書活動推進計画」を策定し、様々な取組を通して、こどもたちの月間読書冊数と月間不読率（1か月に1冊も本を読まなかった人数の割合）にわずかながら変化が表れてきました。西六郷小学校では、昨年の読書月間後の調査で、大田区全体の令和5年度の目標値である月間読書冊数10冊以上、月間不読率1.5%以下に達しない結果でした。特に月間不読率が5.8%と多いのが残念でした。

私は、保護者の方との面談で「どうしたら本を読むようになりますか」という質問を幾度となく受けました。個人的な考え方ですが、私はこどもがこども時代に必ずしも読書が好きである必要はないと思っています。ただ、読書を嫌いにはさせたくないのです。そして、嫌いになる一番の原因は、読書を強制されることだと思います。こどもには、ジャンルを問わず、読みたい本を選ばせることが何より大切だと考えます。こどもが本を手にする理由にはいろいろあります。絵が可愛いから、面白いから、動物が好きだから、作者が好きだから…。自分の「好き」を大切にしてお本を選ぶことができる子は、本が嫌いにはなりません。嫌いにならなければ、大人になっていく過程で「本を読む」「本から学ぶ」ことが選択肢となり、必要なときに本に手を伸ばし、役立てることができるでしょう。

もう一つ、読書に大切なことは環境（時間と空間）です。本を読む環境になれば、大抵のこどもは本に向き合えます。こどもに読書させたいなら、一番簡単なのは、大人がこどもと一緒に本に向き合う時間をもつことです。

さて、10月は秋の読書月間です。学校では、図書委員会が中心となって読書が進むような楽しい取組を準備しています。また本に出てくる食べ物が給食に登場するというお楽しみもあります。そして、今年も保護者の方にご協力をお願いし、「家読（うちどく）」を実施します。方法は、①お子さんに読み聞かせ②お子さんがお家の方に読み聞かせ③同じ本を一緒に読む④同じ時間にそれぞれ本を読む⑤読んだ本について話す、から選んで行います。これらの取組を通して、こどもたちが読書の楽しさに触れ、保護者の方にとってもお子さんの「好き」や成長に触れるよい機会となることを願っています。秋の夜長、日常の忙しさから少し離れて読書を楽しんでみませんか。

秋の読書月間

今年は10/1（火）～10/25（金）が秋の読書月間です。本により親しんでもらうために、いろいろなイベントを実施します。しおりコンテストやお昼の放送での読書クイズ、スタンプラリーなど、図書委員の企画で、例年以上に楽しいイベントが多数行われます。また、恒例のおはなし給食では、絵本や物語に関連したメニューも出てきます。

これを機会に、休み時間や図書の時間を利用してたくさんのお本を読み、今まで以上に読書の幅を広げていきましょう。

読書学習司書 池田 美香

早寝・早起き・朝ごはん月間について

大田区では、5月・10月は、早寝・早起き・朝ごはん月間です。本校では、10月21日（月）～25日（金）の5日間を「早寝・早起き・朝ごはん強化週間」としています。5月に配布したいきいき貯金のワークシートの取組率は、87.6%でした。10月は90%を目指したいと考えています。お子さんを含めたご家族全員の生活習慣について振り返り、よりよい習慣を作るきっかけにしてほしいです。

養護教諭 廣田 由紀

♪合唱のタベ♪

本校の合唱部と西六郷少年少女合唱団との合同演奏会である「合唱のタベ」を、以下の日時・場所で行います。

・日時：10月5日（土）15時～16時頃 ・場所：本校 体育館

昭和30年に発足した合唱団（部）は、学校の歴史と共に歩み、多くの皆様に支えられて今日を迎えております。同日の午前中に行う「ミニコンサート」でも合同演奏をしますが、「合唱のタベ」では、その他にも様々な曲を演奏します。今年の6月に新入部員11名を迎え、新体制合唱部としては初めての本番です。この日に向けて、朝練習をこつこつと重ねております。こどもたちが一生懸命演奏しますので、ぜひご来校ください。

合唱部担当 音楽専科 轟 比音梨

10月の予定

- 1日(火) 委員会活動(後期始)
読書月間始(～25日)
- 2日(水) 研究授業(5校時:2年1組)
2年1組以外午前授業
避難訓練(津波)
- 3日(木) 安全指導 稲刈り(5年)
- 4日(金) 内科検診(5年)
- 5日(土) 学校公開 道徳授業地区公開講座
ミニコンサート 合唱のタベ
- 7日(月) 伊豆高原移動教室(5年)始
- 9日(水) 伊豆高原移動教室(5年)終
- 10日(木) 委員長紹介集会
- 11日(金) 社会科見学(4年)
- 14日(月) スポーツの日
- 15日(火) 職場体験(六郷中学校)(～17日)
- 16日(水) 生活科見学 多摩川土手(1・2年)雨天中止
- 17日(木) チーム集会(清掃の時間帯)
- 18日(金) 校外学習(四組) 防災教室(5年)
- 21日(月) クラブ活動
早寝・早起き・朝ごはん強化週間始
- 22日(火) 生活科見学 多摩川台公園(1・2年)
- 23日(水) 研究授業(5校時:2年2組)
2年2組以外午前授業
- 24日(木) 交通安全教室(1～3年 2校時)
(4～6年 3校時)
アレルギー会議
- 25日(金) 早寝・早起き・朝ごはん強化週間終
教育実習終
校外学習予備日(四組)
- 28日(月) クラブ(卒業アルバム写真撮影)
- 29日(火) 生活科見学予備日(1・2年)
- 30日(水) 午前授業
稲脱穀作業(5年)
- 31日(木) 卒業アルバム写真撮影(学級)

自転車教室を終えて

9月19日(木)2校時に、体育館で2・3年生合同の自転車教室が行われました。DVD映像を見たり、本物の自転車を用いてクイズを交えたりしながら講習を受けました。今まで知っていたようで知らなかった自転車の安全な乗り方や歩道の走行、道路の横断の仕方について学びました。今回の自転車教室での学びを生かして、より一層安全な自転車の使用を心がけてほしいと願っています。

2年担任 鈴木 志帆

研究について

9月18日(水)大田区新設教科「おおたの未来づくり」先行研究実践校として、3年生が社会科の授業を通して創造的な資質・能力の素地を育成するための研究授業を行いました。

単元名:安全なくらし 身近にひそむ交通事
めあて:自分たちの地域の人々の活動や設備から、交通事故を防ぐための工夫や努力について考える。

「おおたの未来づくり」における1～4年生が学ぶこと、創造的な資質・能力の素地づくりのうち、「実社会で活躍する人などとの対話を大切にし、問題の発見・解決に資する情報収集にすすんで関わろうとする態度を身に付ける。」ことを重点としました。

授業では、蒲田署の交通総務係の方や町会の防犯部長さん・交通部長さんにご協力いただき、交通事故防止のために様々な方々が連携して努力してくださっていることを実感しました。さらに本校の副校長や児童誘導員からも話を聞き、自分たちの生活の中で、交通安全の取組がより身近なことであると感じ、これからの行動につなげることができました。

児童一人一人が、授業で学んだことを、交通安全ポスターにまとめ、校内や町会の掲示板に掲示させていただくことになりました。こどもの学びの足跡を、是非ご覧ください。

3年担任 坂 かおり



ジャイアンツアカデミー

9月25日(水)2・3校時に、3年生は、校庭で「ジャイアンツアカデミー」によるベースボール型「ティーボール」の授業を行いました。投げ方や捕り方、打ち方の基本を教えていただいた後、ゲームをして盛り上がりしました。コーチから「空振りした人にも温かく応援するんだよ。」と、全員が楽しく、そして協力することの大切さを学びました。終わった後は、「もっとやりたい」「また来てほしい」「今度いつ体育あるの」と、体育の授業を楽しみにする姿が見られました。

3年担任 鈴木 佳子